



## 地方創生テレワーク推進運動Action宣言

当社は、地方創生テレワーク推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取組むことを宣言します。

### 取組方針

地方創生テレワークの必要性・メリットを企業のトップや経営層が理解のうえ、取組を推進します。  
地方創生テレワークに取組むための体制や取組方針等を整備し、  
企業のトップや経営層のコミットメントの下、社内での価値観の共有に取組みます。

### 取組に向けた諸制度整備

地方創生テレワークの推進に当たり、関連するガイドラインやチェックリスト、マニュアル等を参照し、諸制度の整備に努めます。

### 法令遵守

地方創生テレワークの推進に当たり、コンプライアンスの遵守に努めます。

### 取組項目

【1】採用の優位性の確保・社員の離職防止 【2】地方人材の採用・育成 【3】地域プロジェクトへの参加  
【4】機能分散 【5】ワーケーション推進

### 取組内容

1. フルリモートワークが可能であること 2. SMOUTへの掲載や、京都府舞鶴市ハローワークから21年度2名を採用。それぞれ舞鶴市へのUターンとIターン移住し、リモートワークを11月から開始します。3. 京都府舞鶴市との人材育成のための連携協定 (<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/shigoto/0000008488.html>)を締結し、近畿能開大への教育機会の提供や卒業生の雇用を計画。また地元子育て世代ママさん達へのフルリモートによるテスト業務を発注実績があります。4. 東京と京都に本社機能をそれぞれ持たせており、また地方でのリモートワーク拠点として京都府舞鶴市に舞鶴支社を設立 5. 舞鶴市内のコワーキングスペースを年間契約し社内でワーケーションを促進。また、グループ会社では石垣島に1ヶ月ワーケーションの実績があります。

## インフォニック株式会社

部長 望月秀昭

日付 2021年10月15日